

表現者

河井寛次郎展

陶芸・木彫・家具・詞 ことば ナツメノ ナツメノ

2004年4月6日(火) - 5月23日(日)

休館日 4月12日(月)・19日(月)・26日(月)・30日(金)・5月6日(木)・10日(月)・17日(月)

開館時間 午前9時 - 午後5時(入館は4時30分まで)

入館料 一般 300(240)円・小中学生 100(80)円

※()内は10人以上の団体料金 65歳以上の方及び障害者の方は無料 土曜日は小中学生無料

主催 渋谷区立松濤美術館 協力 河井寛次郎記念館 企画協力 浅野研究所

講演会 4月17日(土) 午後2時 「河井寛次郎の生涯と芸術」鷗珠江(河井寛次郎記念館学芸員)

渋谷区立松濤美術館



かわ い かん じ ろう
表現者 河井寛次郎展 — 陶芸・木彫・家具・詞 —

フランスの著名な文化人アンドレ・マルローは、河井寛次郎(1890~1966)晩年の激しい作風を見て、「ベートーヴェン」と叫んだと言います。民藝の文脈で語られることの多い寛次郎ですが、近代の陶芸家の中でも、最も自己を自由に表現した作家でした。寛次郎は常に成長し続けた陶芸家です。卒業した東京高等工業学校と、その後勤務した陶磁器試験場で身に付けた高度なテクニックを評価された新進作家の時代。柳宗悦らと知り合って、無名の工人が作り出した日用品の簡素で力強い美しさに惹かれた民藝運動の時代。そのような研鑽の日々を経て、戦後は自らの内面からわき出てくる感動を、そのまま造形の中に表現しうる自由な境地に到達したのです。魔術と呼ばれた釉薬の技は、得意としていた辰砂(赤)をはじめ、呉洲(青)や民藝調の海鼠、独自に造りあげた晩年の碧釉など多彩を極め、いずれも珠玉のような輝きを見せています。京都・五条坂の登窯からは、ろくろの技による壺や皿はもちろん、型を用いた扁壺や硯など、思うがままの自由で大胆な形が生み出されましたが、いずれも美しい釉薬と、筒描、貼文、打葉、練上、泥刷毛目などの多彩な技法で飾られました。晩年には用を離れた陶彫や陶板も試みています。形への飽くなき関心は、寛次郎を木彫や家具製作など、陶芸以外の分野にも踏み込ませていきます。著述の中で「新しい自分がみたいのだ一仕事する」と述べるように、自らに枠をはめることなく、晩年に至っても新たな分野に挑戦し続けたのです。常に新しい技法に挑み、自由な造形世界をひらいた寛次郎の作行きの広さは驚異的です。晩年は書や文筆にも範囲を広げて、自己を思うがままに表現しています。寛次郎の創作活動は、そのように奔放に繰り広げられましたが、いずれの作品にも、骨太な寛次郎の個性が色濃くあらわれています。寛次郎は名もない職人の質実な仕事を限りなく尊敬していましたが、自身の歩みは、まぎれもなく自由な表現者に至るものでした。この展覧会では、晩年の自由な境地を示す陶芸作品を中心に、初期や民藝期の代表作、木彫作品、デザインした家具やキセル、書などもあわせて展示して、表現者河井寛次郎の到達点を多面的に検証します。

三色打葉扁壺
1963年
河井寛次郎記念館



胎釉泥刷毛目鉢
1955年
アサヒビール大山崎山荘美術館



竹製椅子
1940-41年頃
河井寛次郎記念館



陶彫像(鳥)
1960年
河井寛次郎記念館



木彫像(母子)
河井寛次郎記念館



褐釉筒描彩釉花文扁壺
1954年
河井寛次郎記念館



流描壺
1930年
日本民藝館



桃注
1922年
河井寛次郎記念館



- ・講演会
4月17日(土)午後2時より 鷲珠江(河井寛次郎記念館学芸員)「河井寛次郎の生涯と芸術」
- ・ギャラリートーク
4月23日(金)および5月14日(金) 両日とも午後2時より(当館学芸員)
- ・美術相談
4月10日(土)午後2時~4時 講師:茂登山東一郎(油彩)、水野道子(水彩)
5月8日(土)午後2時~4時 講師:宮田翁輔(油彩)、北尾和子(水彩)
- ・美術映画会
4月24日(土)午後2時~3時
「京都の魅力 美のすべて」シリーズより「生け花」、「毎日世界美術館」シリーズより「ルーブルへの招待 I-ルネサンスからバロックへ」
5月23日(日)午後2時~3時
「京都の魅力 美のすべて」シリーズより「京舞-井上八千代-」、「毎日世界美術館」シリーズより「ルーブルへの招待 II-北方とスペインの黄金の世紀-」

次回展予告 | 20世紀の中国水彩画 6月8日(火)~7月19日(月・祝)

渋谷区立松濤美術館 The Shoto Museum of Art

東京都渋谷区松濤2-14-14 TEL.03-3465-9421 FAX.03-3460-6366 JR渋谷駅下車徒歩15分 京王井の頭線神泉駅下車徒歩5分
 渋谷区ホームページ内 <http://www.city.shibuya.tokyo.jp/>

